



あまライター
ベッチ・ママ

記念すべき！
初ふるあい

月1回のお楽しみ！甚目寺観音朝市へ

「人々が集まり、観音さんに親しみ楽しんでもらえれば…」という思いから、手作りをテーマに2年前にスタート。3店から始まった朝市が、今では毎月大賑わい！！あまライターもお気に入りのスポットです♪

【朝市のご案内】 交通：名鉄甚目寺駅から徒歩5分 開催日時：毎月12日10～14時頃

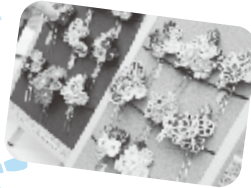
石窯ピザ



この笑顔とおいしさに誘われて、毎回行列ができます。

かわいいかんざし

つまみ細工で丹念に作られた素敵なかんざし。制作者のますみさんは、郡上踊りの愛好家♪



びいぜん (就労継続支援事務所)



新居屋の畑で作られた無農薬野菜。手作りパンも人気です！

あかべ かいき 岡部快基住職のお話

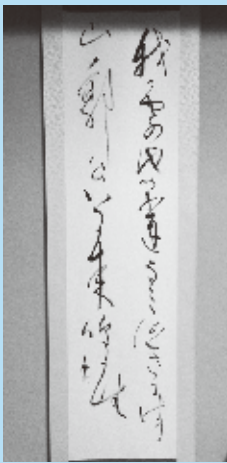


多くの方が来てくださり、地域の交流の場になっているのが嬉しいです！とくに小さなお子さんを連れてご家族でお参りいただく姿は微笑ましいものです。

ふるあいの感想



この日は、約100店ものバラエティーに富んだお店が参加！売る人も、買う人も、お散歩の人も、お参りの人も、ワイワイガヤガヤ笑顔いっぱい、心うきうき！一回行ってみやあ〜♪



美子さんは、書道をとおし
て充実した生活を送ってき
ました。夢中になれるものとの
出会いに、遅すぎることはい
ない。優しい笑顔から、そん
なメッセージとパワーをい
ただきました。

集中した面持ちで机に向かう美子さん。手にした筆からは美しい文字が生まれていく。お話中の楽しそうな笑顔とは違う真剣さに少し驚きました。書道を本格的に始めたのは76歳の時のこと。毎日のように筆をとり、2時間以上休まずに書くのが普通だったそうです。数々の作品展で賞も獲得しました。四国を遍路した80代の頃には、般若心経の写経にも挑戦。ちなみに、クロスワードやクイズを解くのも好きだとか。黙々と問題に向かう集中力も書道で鍛えたものかもしれませんね。

本橋美子さん (101歳)
1911年(明治44年)11月1日生まれ。
明治から平成まで世の中の変化とともに歩んでみえました。ライターが28歳だと伝えると「まだ、最近生まれたばかりかだや！」とニッコリ。郵便局の会計として72歳まで勤務。退職後は、書道、陶芸、四国88ヶ所巡りなど、いろいろな挑戦をしていらつやいました。今回は、70代の頃からずっと続けている書道について、お話を聞きました。



人とおしゃべりするのが大好きな美子さん。取材中も終止、笑顔が絶えませんでした。

すごい!

明治生まれの優しい笑顔と出会って
書の道を歩み、つむぎ続ける穏やかな日々

あまライター
博士タロウ